

西眼科病院創立 84 周年



西眼科だより 第 20 卷 2 号

(季刊誌)

2018 年 5 月発行

編集責任者：倉橋美雪

Nishi Eye Hospital

西眼科病院 〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道 4-14-26 TEL: 06-6981-1132

〈ホームページ〉 <http://www.nishi-ganka.or.jp>



アメリカ白内障・屈折矯正手術学会(ASCRS) ASCRS 2018 eyePAC Reception

2018 年 4 月 13 日から 17 日までアメリカ・ワシントン DC でアメリカ白内障・屈折矯正手術学会(ASCRS)が開催されました。13 日 スミソニアン・ナショナル・ポートレート・ギャラリー(美術館)で行われた **ASCRS 2018 Innovators eyePAC Reception** では、「**チャールズ D ケルマン賞**」に輝いた過去受賞ドクター達が一堂に会しました。受賞経歴のある当院 西 起史(院長)は今年“特別ゲスト”として招待されました。

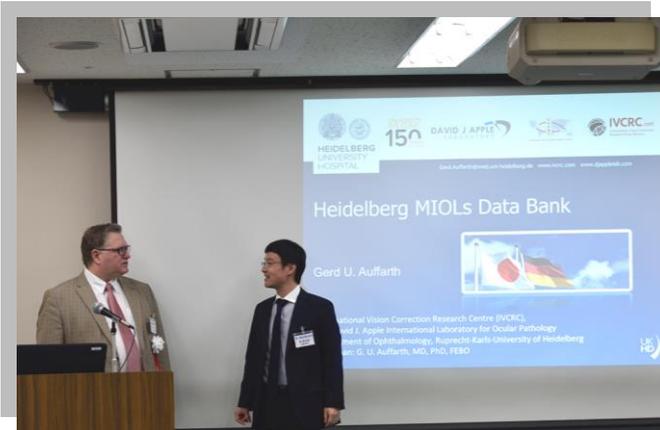
賞の冠となっている ^{チャールズ}**Charles D**
^{ケルマン}**Kelman, MD (1930-2004)** はアメリカの眼科医です。超音波白内障乳化吸引法の創始者で 1965 年に革新的な手技を初めて臨床に導入した眼科医です。彼は 1985 年この学会の初代受賞者となりました。今日の標準手技「小切開白内障手術」の基礎となり、眼科発展への多大な貢献が認められ、2003 年「**チャールズ・ケルマン・イノベーターズ・レクチャー**」と命名・改名されました。1985 年以降、毎年(1 名)世界中の白内障・屈折矯正手術の分野で顕著な業績をあげた眼科医に与えられる大変名誉ある賞です。



「ASCRS 2018 Innovators eyePAC Reception」
スミソニアン・ナショナル・ポートレート・ギャラリー(美術館)にて
画“MEN OF PROGRESS, 1862”の前で。右から 2 番目：西

西 院長は 2007 年 4 月 ASCRS アメリカ・サンディエゴにおいて「水晶体上皮細胞の病理」と「水晶体嚢再充填術」による老視治療の研究で「**チャールズ D ケルマン賞**」を受賞しました。その模様は当院ホームページ [西眼科だより第 9 卷 2 号](#) に掲載中です。

第 11 回大阪国際眼科研究会(西眼科病院主催) Gerd Auffarth(ハイデルベルグ大学眼科主任教授)を招いて



Gerd Auffarth 先生 & 西 悠太郎先生



4 月中旬、ドイツ・ハイデルベルグ大学の ^{ゲアト アウフファールト} Gerd Auffarth 教授が「日本眼科学会総会(大阪)」のため来阪されました。この機会に私共の病院を 12 年ぶりに訪問したいとの希望でしたので当院の研究会にお招きしました。(過去・第 7 回大阪国際眼科研究会(2006 年)に講演) Auffarth 先生は現在、白内障・眼内レンズ・屈折手術を中心とする前眼部術者として ASCRS(アメリカ白内障・屈折矯正手術学会)、ESCRS(ヨーロッパ白内障・屈折矯正手術学会)等で活躍されており、ドイツおよび世界の白内障学会の重鎮です。今回(第 11 回)の講演内容は「**多焦点眼内レンズ最新情報-ハイデルベルグ・ヨーロッパ スタディー**」です。4 月 19 日春めいた陽気の中、日本各地から沢山の高名な眼科医の先生方が当院へお集まりくださいました。8 階の講演会会場は Auffarth 先生を中心に活気にあふれ、眼科学術の情報交換会は終始会話が弾み、和やかな雰囲気の中、盛会の内に終わることができました。

特殊外来・専門外来のご案内

- ◆ 屈折矯正外来(多焦点眼内レンズ・LASIK・フェイク IOL・オルソケラトロジー)
無料説明会開催中(10:30am) 6/2(土) 7/7(土) 8/4(土) 9/1(土) 10/6(土)
- ◆ 角膜外来(角膜疾患全般・角膜移植(PKP・DSAEK)・羊膜移植・クロスリンクング・エキシマレーザー(PTK・LASIK))
- ◆ ドライアイ外来
- ◆ ブドウ膜外来
- ◆ 涙道外来(チュービング・DCR)
- ◆ 網膜硝子体外来(メディカルレチナ・サージカルレチナ)
- ◆ 黄斑網膜外来
- ◆ 緑内障外来
- ◆ 斜弱外来

“当院の基本理念のもと
当院では常日頃からスタッフ全員で症例の共有をおこない
患者さんにとっての最適解を選択しております”